

令和2年度 公開研究授業実施要項

仙台市立仙台高等学校

1. 目的 新学習指導要領の核である「主体的・対話的で深い学び」の視点を明確化した具体的な授業提案を基に、授業検討会での参加者の意見交換を通して授業改善の方法を探る。
2. テーマ 「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」
3. 方法 「主体的・対話的で深い学び」の視点を明確化した授業案を教育センターの支援を受けて作成し参観者に提案。その後の授業検討会では、ワークショップ型（グループ協議型）にて、校種を越えた参加者と意見交換を行い、生徒の資質・能力の育成を共に探究する。
4. 実施日 令和2年10月20日（火）

5. 時 程

12:15	12:55	13:00	13:45	14:00	15:30
受付	移動	公開研究授業 (45分)	移動	授業検討会(ワークショップ) (90分)	

6. 授業者一覧

教科	授業担当者	公開クラス	授業会場	科目	授業内容
国語	竹森佑太	2年5組	2年5組	古典	鴻門之会「剣の舞」
地歴・公民	羽生宏義	2年4・6組	コンピューター室	地理B	様々な資源・エネルギー問題
数学	持立 完	2年3組	2年3組	数学Ⅱ	対数関数
理科	池口良太	3年2・4・6・8組	物理実験室	物理	コンデンサー
保健体育	佐藤達哉	1年8組	1年8組	保健	心身相関とストレス
英語	青野一真	1年1組	1年1組	コミ英I	Lesson7 PART1

7. 参加指導主事一覧

教科	司会者	指導主事		授業検討会会場
国語	阿部 頼人	仙台市教育センター指導主事	大沼みどり	会議室
地歴・公民	小野木 徹	仙台市教育センター指導主事	舟岡 勇人	社会科教室
数学	菅野 大地	仙台市教育センター指導主事	鈴木 寿幸	2年2組
理科	山本 泰	仙台市教育センター指導主事	志賀 有香	化学実験室
保健体育	伊藤 隆	仙台市教育センター指導主事	齊藤 裕美	体育教官室
英語	木皿 佳子	仙台市教育センター指導主事	小玉 卓之	1年1組

8. その他 参観者募集にあたり、案内の送付先は以下の通り。

- (1) 市立高等学校、市立中等教育学校及び市立特別支援学校
- (2) 近隣の市立中学校
- (3) 市内普通科県立高校

令和2年度仙台高等学校「公開研究授業」

全体会 開会行事



国語科 授業風景



授業検討会風景



地歴・公民科 授業風景



授業検討会風景



国語
竹森 佑太



地歴・公民
羽生 宏義



数学
持立 完



理科
池口 良太



保健体育
佐藤 達哉



英語
青野 一真

数学科 授業風景



授業検討会風景



理科 授業風景



授業検討会風景



保健体育科 授業風景



授業検討会風景



英語科 授業風景



授業検討会風景



ALT
英語指導助手による授業支援

R2 公開研究授業についてアンケート

1. テーマについて

○授業に限らず、LHR活動や生徒会活動、部活動等、学校生活のあらゆる場面で生徒たちが主体となる姿勢をどのように我々が育てていくかが鍵となると思います。

○とても良い取り組みであるこの企画をこの日だけのものに終わることがないように、日々、各教科が教材研究、授業研究に関する意見交換を行っていけるシステムを構築していくことが必要だと考える。定期的な授業見学会、教材研究における職員研修会などが例に挙がるが、教職員の負担軽減の観点から、教科毎の実施という形となっているが、ある程度強制力のあるようにするか、現行のままにするかのせめぎ合いかと思う。生徒の学力向上のためにどんな手立てが適切かを探っていくべきである。

○次年度からの研究テーマも今年度とかぶらないようなものとなるように考えていかなければいけないと思いました。(毎年同じものでなければいいかなと)

○テーマに関して、新学習指導要領になぞられているので、わかりやすくよかった。(対話的とは、深い学びとはなど、あらゆるところで議論されているのでイメージしやすい)

2. 全体の企画・流れ、当日までの準備について

○厳しい日程の中ご準備いただいた授業者の先生方、細部にわたる準備と当日の運営に当たられた教務の先生方に深く感謝申し上げます。

○よい取り組みだったと思う。授業者の負担はわからないが、授業検討会における全体司会(ファシリテーター)の立場の人は、事前の打ち合わせだけではイメージが乏しく、負担は大きく感じるのではないかと思う。初年度ということで、2年目以降は前年のイメージで進めていけばある程度形にはなると思うが、授業検討会をよりよいものにするために、全体司会の方と指導主事の先生は事前に段取り等を確認しておくのも必要かもしれない。中学校籍の指導主事の方が多いため、適切なタイミングでの助言や授業者にコメントをいただくタイミングなど、より良い段取りがあるかもしれないと感じた。

○検討会、多くの意見や考えが出てきたので全体的に良かったです。授業者以外にも学びの機会がたくさんあったと思います。

○検討会のKJ法は良い。少人数でさまざまな意見が活発に出た。教育センターの方から「付せんは授業前に配り、授業中に気付いたことをメモする方法もある。」とアドバイスをいただいた。

○指導案の細案はかなりの負担。単元を通しての学習計画などはカットして、当日の流れ、ねらい、手立てだけでいいのでは？

3. 当日の日程・運営等について

○授業者、全体司会、記録の先生方がそれぞれ何をして何を準備すれば良いのか(何を準備しなくて良いのか)など、もう少し早め目に共有できたら良かったと思う。

○気持ちよく授業をさせてもらえました。

4. その他

○日頃の授業を積極的に参観することが一番大切だと思う。時間を作る努力をしたい。

○普段から参観できるようになればいいと思います。先生もその方が気が引き締まっていくと思います。「〇〇先生、今日の2時間目の授業見せてね。私も勉強したいからさ！」みたいな感じが理想です。そのときは指導案は必要ないと思います。

○他の教科も念入りに準備されたと聞いたので、(普段の授業ではなく)他教科の研究授業を見学したい。